

ポケットより

梅津純子

隣席の人のささやき耳打ちを聞き取れぬと知る四十路の慄き
若き上司のその早口を聞き取れず否応も無き彼我の隔たり
同じ話を聞きたる人との受け止めに違ひの多く心騒ぎぬ
否か応か肝心要語尾にあり人往々に語尾のむにやむにや

無意識に聞こえぬ個所を補ひて理解する吾か話が違ふ

左耳難聴といふ判定に片耳作りし補聴器初め

行方不明の高額補聴器二冬後スキーウェアのポケットより出づ

夢に見し補聴器つひに出でたるも悔し悔しも左耳故障

眼鏡の蔓マスクの蔓との三重を避けて作りし耳穴補聴器

命失くすまでの病か免許証眼鏡補聴器いくたび失くす